

平成 29 年 1 月 25 日
京 都 市

大宮交通公園のあり方について（諮問）

（諮問理由）

大宮交通公園は、自動車交通の急速な進展に伴い、本市の交通事故発生件数が過去最大となった昭和 44 年に、子どもが楽しみながら交通に関する知識や、正しい交通ルールを身につけることができる施設として整備されました。

本公園は長い歴史があり、市民の方々に大変親しまれている公園ではありますが、施設の老朽化や交通事情の変化に対応していないなどの課題も現れてきています。

一方で、防災機能の向上のため、平成 33 年度を目途に北消防署を本公園の一部に移転することに伴い、これを機に一層使いやすい公園となるよう検討する必要があります。

このような状況の中、本市唯一の交通公園である大宮交通公園のあり方について、取りまとめることとしたく、貴審議会に諮問するものです。

【大宮交通公園】

区 分：交通公園
場 所：京都市北区大宮西脇台町
面 積：約 2.1ha
開園告示日：昭和 44 年 3 月 31 日
都市計画決定：昭和 37 年 8 月 22 日(変更)
そ の 他：広域避難場所



箇所図



大宮交通公園